



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社 テスク
コード番号 4349 URL <https://www.kktisc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅田 源
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 塚本 浩介
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
TEL 052-222-1000

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,260		167		169		138	
2023年3月期第2四半期								

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 154百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	464.33	
2023年3月期第2四半期		

(注) 当社は、2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2024年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2024年3月期第2四半期	4,018		1,557		38.7
2023年3月期					

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,557百万円 2023年3月期 百万円

(注) 当社は、2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		60.00	60.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想につきましては、株式会社サンبرانソフトを連結の範囲に含めて間もないということもあり、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、現時点では開示しない方針であります。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社サンプランソフト、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	350,000 株	2023年3月期	350,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	71,790 株	2023年3月期	43,890 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	298,944 株	2023年3月期2Q	306,110 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、原材料価格やエネルギーコストの高騰に伴う物価上昇や円安による影響に加え、世界各国の金融引締めによる影響など景気の先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界は、デジタル変革に対する投資需要は引き続き継続しているものの、一方で技術力・マネジメント力のあるエンジニア人材の確保が非常に重要な課題となっており、当社グループにおいても就業環境の整備や従業員への教育・育成に引き続き力を注ぎ、この課題に対応しています。

このような状況下、株式会社テスクは、主力オリジナルパッケージソフトウェア開発案件の堅調な受注獲得と、クラウドサービスや保守サポートなどの定常収入案件増加による売上の安定確保ができたことから、概ね通期計画のとおり事業を進めることができました。

また、当第2四半期より連結子会社となりました株式会社サンプランソフトも、主力オリジナルパッケージソフトウェア開発、導入案件の堅調な受注を獲得できており、安定して事業を進めることができいております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12億60百万円、営業利益は1億67百万円、経常利益は1億69百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、16億30百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が8億92百万円、売掛金及び契約資産が5億21百万円、仕掛品が1億15百万円であります。

固定資産は、23億88百万円となりました。主な内訳は、建物及び構築物が11億31百万円、土地が4億61百万円、その他の有形固定資産が2億95百万円、無形固定資産が1億61百万円、投資その他の資産が3億38百万円であります。

この結果、資産合計は40億18百万円となりました。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、6億26百万円となりました。主な内訳は、買掛金が88百万円、未払法人税等が1億16百万円、前受金及び契約負債が79百万円、賞与引当金が68百万円、その他の流動負債が2億4百万円であります。

固定負債は、18億35百万円となりました。主な内訳は、長期借入金が16億46百万円であります。

この結果、負債合計は、24億61百万円となりました。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、15億57百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金が13億21百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、株式会社サンプランソフトを連結の範囲に含めて間もないということもあり、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、現時点では開示しない方針であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	892,085
売掛金及び契約資産	521,946
商品	491
仕掛品	115,512
その他	100,382
流動資産合計	1,630,418
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	1,131,191
土地	461,807
その他(純額)	295,122
有形固定資産合計	1,888,121
無形固定資産	
のれん	110,166
その他	51,169
無形固定資産合計	161,336
投資その他の資産	
投資有価証券	133,467
その他	205,314
投資その他の資産合計	338,782
固定資産合計	2,388,239
資産合計	4,018,658
負債の部	
流動負債	
買掛金	88,331
1年内返済予定の長期借入金	63,360
未払法人税等	116,531
前受金及び契約負債	79,975
賞与引当金	68,406
受注損失引当金	5,000
その他	204,459
流動負債合計	626,065
固定負債	
リース債務	39,355
長期借入金	1,646,560
その他	149,670
固定負債合計	1,835,586
負債合計	2,461,651
純資産の部	
株主資本	
資本金	302,000
資本剰余金	106,146
利益剰余金	1,321,122
自己株式	△228,460
株主資本合計	1,500,808
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	56,198
その他の包括利益累計額合計	56,198
純資産合計	1,557,006
負債純資産合計	4,018,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,260,791
売上原価	793,215
売上総利益	467,576
販売費及び一般管理費	300,390
営業利益	167,185
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	1,690
助成金収入	4,881
その他	1,470
営業外収益合計	8,042
営業外費用	
支払利息	5,936
その他	240
営業外費用合計	6,176
経常利益	169,051
税金等調整前四半期純利益	169,051
法人税、住民税及び事業税	35,122
法人税等調整額	△4,878
法人税等合計	30,244
四半期純利益	138,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,807

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	138,807
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	15,212
その他の包括利益合計	15,212
四半期包括利益	154,020
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	154,020

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	169,051
減価償却費	116,220
のれん償却額	4,080
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,106
受注損失引当金の増減額(△は減少)	2,504
受取利息及び受取配当金	△1,691
支払利息	5,936
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△203,988
棚卸資産の増減額(△は増加)	△43,385
仕入債務の増減額(△は減少)	2,296
前受金及び契約負債の増減額(△は減少)	9,142
未払又は未収消費税等の増減額	8,942
その他	3,645
小計	78,859
利息及び配当金の受取額	1,691
利息の支払額	△5,936
法人税等の支払額	△41,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△109,381
無形固定資産の取得による支出	△5,542
投資有価証券の取得による支出	△621
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	34,169
その他	11,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△31,680
自己株式の取得による支出	△103,927
リース債務の返済による支出	△27,174
配当金の支払額	△18,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,105
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△217,349
現金及び現金同等物の期首残高	1,049,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	832,085

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式27,900株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が103,927千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が228,460千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

連結の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間において、株式会社サンプランソフトの株式取得完了に伴い、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

当社グループは、当第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数及び連結子会社の名称

(1) 連結子会社の数

1社

(2) 連結子会社の名称

株式会社サンプランソフト

非連結子会社の数及び非連結子会社の名称

(1) 非連結子会社の数

1社

(2) 非連結子会社の名称

株式会社Xアーキテクト

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、小規模であり、総資産、売上高、当期純利益及び利益剰余金等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない非連結子会社の数及び持分法を適用していない非連結子会社の名称

(1) 持分法を適用していない非連結子会社の数

1社

(2) 持分法を適用していない非連結子会社の名称

株式会社Xアーキテクト

(持分法適用の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、小規模であり、当期純利益及び利益剰余金等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

株式会社サンプランソフトの第2四半期決算日は8月31日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同四半期決算日現在の四半期財務諸表を使用し、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、システム開発事業を主要業務とし、ほかに不動産賃貸業を営んでおりますが、システム開発事業の割合が高く開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社サンブランソフト

事業の内容：ソフトウェア開発

② 企業結合を行った主な理由

当社は、自社開発の業務パッケージソフトウェアである「CHAINS Z」及び「GROWBS III」を中核に据えた各種ITサービスの提供を主な事業内容としております。

この度、当社グループに参画する株式会社サンブランソフト（以下「サンブランソフト」という）も、当社と同様に、自社開発の業務パッケージソフトウェア（輸出入在庫販売管理システム）の開発・カスタマイズ・販売・保守・メンテナンスを手がけています。当社のソフトウェア開発事業を伸長させてきた経験とノウハウを活かすことで、更なる業容拡大ができると考え、サンブランソフトの全株式取得を行い、子会社化することといたしました。

当社グループは、サンブランソフトの参画により、新たな顧客層を獲得することができ、また既存顧客へのサービス提供の幅を広げることもできます。より価値のあるITサービスを提供する体制を整えることにより、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

③ 企業結合日

2023年7月3日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

企業結合日に取得した議決権比率 100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とする株式の取得により、サンブランソフトの議決権を100%取得したことによるものであります。

(2) 四半期連結結果計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2023年7月3日から2023年8月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	350,000千円
取得原価		350,000

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

デューデリジェンスに係る費用等 14,000千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

114,247千円

なお、のれんは当第2四半期連結会計期間末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

② 発生原因

主な原因として、今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力を考慮して株式取得価額を決定したことによるものであります。

③ 償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(収益認識関係)

(1) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注)	合計
	システム開発		
システム開発	907,784	—	907,784
商品	326,437	—	326,437
その他	—	732	732
顧客との契約から生じる収益	1,234,221	732	1,234,953
その他の収益	8,785	17,052	25,837
外部顧客への売上高	1,243,006	17,785	1,260,791

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等の事業を含んでおります。

(2) 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

① システム開発

システム開発においては、当社グループ独自のパッケージ・ソフトウェアの開発・販売、ASPサービス及び、これらに関連した受託開発業務及び保守業務等をいい、期間がごく短い案件等を除き履行義務が充足された一定の期間にわたり収益を認識しております。

② 商品

商品においては、コンピュータ機器の販売、保守業務及びクラウドサービス業務等をいい、コンピュータ機器販売等については履行義務が充足された一時点で収益を認識し、保守業務及びクラウドサービス業務等では一定の期間にわたり収益を認識しております。

③ その他

その他においては、不動産賃貸等の事業のうちテナントから受け取る水道光熱費収入をいい、履行義務が充足された一定の期間にわたり収益を認識しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。